

ひまわり通信

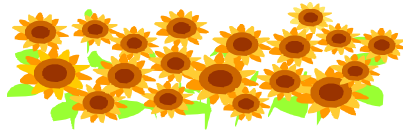
№ 80 平成 20 年 3 月 11 日

新潟市立東青山小学校

児童数 614 人

(231)9611 fax(231)9623

いのち輝く子ども



<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

地域住民の思いを胸に

卒業を迎える 6 年生に対して、毎年「愛校心」をテーマに授業をさせてもらっています。今年も、3 月 5 日に「校章」を教材として実施しました。校章の図案を手がかりに、保護者・地域住民の思いを感じてほしいと願ったからです。

授業では、校章からどんな願いや思いが込められているか読み取ってもらい、その後図案の作者松田光男さんからの思いを伝えることにしました。

6 年生が読み取った思いは、

- ・一番上の丸いものは太陽を表している。いつでも東青山小学校を明るく照らしている。
- ・まわりは山で囲まれている。青々と茂った木々に囲まれ豊かな自然を表している。
- ・中央の図は校舎を表しているみたいだ。学校をまわりの山々が温かく包み込んでいるようだ。
- ・上の丸いものは方位磁針を表している。いつも正しい方向に進んでもらいたいという願いがあるのではないか。

など多くの児童から発言があって、みんなで一つ一つ確認することができました。

児童から出されなかった作者の思いは、

- ・「山」という字の中心はまわりより短くしてある。中心となるリーダーは威張らない、上に上がりすぎないことが大切である。
- ・「山」は錨も表している。がむしゃらに突き進まないで、時には錨を降ろして休むことが大切である。
- ・「小」の字の色が白なのは、小学生のきれいな心、純粋な心を表している。

などです。後日、「校章の話聞いて大変よかった」「地域の人思いが伝わってきた」などと話しかけてきた児童もいました。児童の心にどのような形で響いていったのでしょうか。卒業しても、学校や地域を大切にすることを続けてもらいたいものです。



< 校長室で 6 年生と会食 >

縄跳び大会結果 (記録は、1分間×2回の合計)

学年	種 目	1 位	2 位	3 位
1	両足跳び(前)	笹野 末有(346回)	鹿野 良太(344回)	白沢 和真(342回)
2	両足跳び(後)	細田 成美(366回)	佐藤ほのか(361回)	石川 茉由(349回)
3	あや跳び(前)	畠野 和喜(170回)	阿部 昶典(165回)	浦上 雅虎(160回)
4	交差跳び(前)	大竹 莉央(313回)	宮路 拓生(279回)	武藤梨日子(275回)
5	二重跳び(前)	大久保裕貴(229回)	阿部 茉友(200回)	鈴木 涼太(198回)
6	二重跳び(前)	渡邊 匡介(237回)	佐々木 遼(230回)	遠山 文也(198回)
				安達すずな(229回)

世界児童画展

特選	2年	福島 玲	板垣拓竜
入選	1年	山本啓人	逸見浩平
	4年	田中 葵	
	5年	羽賀雅記	
	6年	武藤洸暉	黒木 幸

新潟県児童生徒絵画版画コンクール

【絵画】特選	1年	田中 茜	
	2年	神田健太	山崎 優
		新保万里恵	
	3年	和田真由美	
	4年	濱田怜奈	小湊彩佳
	5年	清水翔太	
	6年	加茂佑一	
【版画】特選	1年	鹿野良太	渡邊涼太

県書き初め大会

【硬筆】

書道教育研究会賞	2年	細田成実
特選	1年	田中 茜
	2年	田村明香里
	4年	磯谷玲奈
	6年	本多倖基
準特選	3年	森山ゆうか

【毛筆】

準特選	3年	森山ゆうか
-----	----	-------

優秀団体賞 東青山小学校

全国教育美術展

入選	1年	五十嵐友香	田辺彩水
	2年	石川茉由	高野花菜
		片桐菜那	
	3年	矢尾優奈	
	5年	笹口莉奈	
	6年	金子史弥	畠野美鈴
		北村智佳子	